

2018年7月25日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 内藤 忠顕
 コード番号 9101
 上場取引所 東証・名証各第一部
 問 合 せ 先 IRグループ長
 丸山 徹
 (TEL. 03-3284-5151)

第2四半期連結業績予想及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年4月27日に公表した2019年3月期の第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正することと致しましたので、お知らせいたします。

記

第2四半期及び通期連結業績予想の修正について

2019年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2018年4月27日)	百万円 905,000	百万円 13,500	百万円 14,500	百万円 8,000	円 銭 47.43
今回修正予想 (B)	890,000	△7,500	△5,000	3,000	17.79
増減額 (B-A)	△15,000	△21,000	△19,500	△5,000	
増減率 (%)	△1.7%	—	—	△62.5%	
(ご参考)2018年3月期第2四半期実績	1,064,279	12,741	22,012	6,291	37.30

※ 業績予想の前提 (第2四半期)

為替レート (今回) 106.55 円/米ドル (前回) 105.00 円/米ドル
 燃料油価格 (今回) 427.97 米ドル/MT (前回) 380.00 米ドル/MT

2019年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2018年4月27日)	百万円 1,805,000	百万円 37,000	百万円 40,000	百万円 29,000	円 銭 171.94
今回修正予想 (B)	1,760,000	2,000	10,000	12,000	71.14
増減額 (B-A)	△45,000	△35,000	△30,000	△17,000	
増減率 (%)	△2.5%	△94.6%	△75.0%	△58.6%	
(ご参考)2018年3月期実績	2,183,201	27,824	28,016	20,167	119.57

※ 業績予想の前提 (通期)

為替レート (今回) 105.78 円/米ドル (前回) 105.00 円/米ドル
 燃料油価格 (今回) 443.99 米ドル/MT (前回) 380.00 米ドル/MT

修正の理由：

当社を含む邦船三社の出資によるコンテナ船新会社 Ocean Network Express 社の開業に伴い、当社は定期コンテナ船事業を終了しましたが、その終了にかかる当社の一時費用が上期の営業費用として期初の想定以上に生じている状況です。

また、当社の連結子会社である日本貨物航空株式会社は、本年6月17日より同社が運航するすべての機体の運航を一時的に停止し、その健全性の確認を行っております。

7月20日に開示しました通り、同社は国土交通省より「航空輸送の安全の確保に関する事業改善命令及び業務改善命令」を受け、その原因究明と再発防止に向けて速やかに取り組みを始めました。本日までに2機のみ運航を再開し、残りの機体についても健全性の確認が完了次第、順次、運航の再開を予定しておりますが、同社の通期の事業計画の前提を見直すことが避けられない状況です。

これら明らかとなった事案を勘案し、2019年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想を下方修正するに至りました。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以 上